

広島県における令和7年国勢調査広報業務 評価基準

評価項目		評価基準	点数	係数	配点
1 基本方針					
事業への理解度		○本業務の目的や目指すべき姿等を的確に理解しているか。 ○上記を理解した上で、提案者の広報企画や実施の基本的な方針やポイントが提案されているか。	5	1	5
2 広報企画の総合評価					
成果目標・媒体計画		○提案媒体ごとの成果目標の設定が適切であるか。 ○提案媒体のターゲット・媒体・出稿タイミングや各提案の効果の根拠が適切であり、広報全体の成果目標が、県の示す目指すべき姿の目標数(インターネット回答世帯+郵送回答世帯が107万世帯、そのうちインターネット回答世帯数が63万世帯)を達成すると認められる提案となっているか。	5	3	15
		○国勢調査の意義や役割、重要性を県民に的確に伝えられる提案となっているか。 ○(かたり調査やネット詐欺の発生を想定した)セキュリティ体制の整備等を発信する計画が入っており、また、県民が安心して調査に回答できる心情を促せる内容となっているか。	5	3	15
3 企画内容					
①インターネット回答率向上のための広報企画	若年層・勤労世代に向けた広報	○媒体ごとに、若年層の心理的・行動的特徴を捉えたインターネット回答率を向上させるための広報デザインや構成案、広報戦略になっており、目標を達成するうえで有効と認められる提案となっているか。 ○広報の効果を定量的に計測できるようになっているか。	5	4	20
	高齢者層に向けた広報	○媒体ごとに、高齢者層の心理的・行動的特徴を捉えたインターネット回答率を向上させるための広報デザインや構成案、広報戦略になっており、目標を達成するうえで有効と認められる提案となっているか。 ○広報の効果を定量的に計測できるようになっているか。	5	1	5
②その他効果的な広報企画(独自提案)		○魅力的な独自提案が3つ以上されており、かつその提案内容が具体的かつ実現可能な内容であるか。	5	1	5
		○独自提案を実施するねらいが明確であるとともに、適切な訴求ターゲット・訴求内容が設定され、それぞれ目標を達成するための具体的な手法や創意工夫がなされた内容と認められる提案となっているか。 ○広報の効果を定量的に計測できるようになっているか。	5	4	20
4 実施体制及び業務遂行能力					
①業務の実施体制		○責任者、役割分担等が具体的に示され、県の要請に応じて即時の対応ができる体制となっているか。 ○過去に同種又は類似業務の経験や知見が豊富であり、本業務を確実に履行かつ効果的に遂行する十分な実績を有しているか。	5	1	5
②業務工程		○業務ごとの作業開始・終了時期が明確に示され、無理のない計画的なスケジュールとなっているか。	5	1	5
5 経費					
見積額		○次の算定式で評価する。 配点(5)×(提案者中の最低額)÷(当該提案者の額) 小数点以下を四捨五入	5	—	5
評定点合計(100点満点)					100

※予算上限額を超えた場合は選定しない。

※企画提案内の水準を確保するため、選定委員会の委員による評価結果の合計が、満点(100点×委員数)の6割に満たない提案は選定しない。

評点	5	4	3	2	1
評価	優れている	やや優れている	普通	やや劣っている	劣っている